

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学放射線医学学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025 年 9 月

福島県立医科大学医学部放射線医学学講座 伊藤 浩

■ 研究課題名

卵巣境界悪性腫瘍の術後における肺転移の頻度と胸部 CT の有用性の検討

■ 研究期間

2025 年 9 月 ～ 2026 年 12 月

■ 研究の目的・意義

卵巣境界悪性腫瘍は卵巣腫瘍の 10-20%を占める疾患とされ、決して稀な疾患ではありません。良性腫瘍と悪性腫瘍の中間に位置づけられる腫瘍群ですが、卵巣外に進展し転移・再発を繰り返す予後不良例も存在します。そのため継続的な経過観察が必要な病変です。しかし、卵巣境界悪性腫瘍の術後再発について、肺転移の出現の頻度について検討した報告は多くありません。本研究の目的は卵巣境界悪性腫瘍の術後に肺転移の出現する程度を調査し、病理学的分類や年齢との相関を評価し、再発検索目的の CT 検査における胸部 CT の有用性を検討することです。

■ 研究対象となる方

2008 年 1 月から 2023 年 12 月までの間に卵巣境界悪性腫瘍と診断され、1 年以上経過観察されている患者様が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から、年齢、卵巣境界悪性腫瘍の病理学的分類、治療後どのような転帰をたどられたかなどの項目についてデータを収集します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025 年 10 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学放射線医学講座であり、研究責任者は放射線医学講座伊藤 浩です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一 であり、それらの情報は福島県立医科大学放射線医学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当しません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合があります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線医学講座 担当：八巻 杏奈

電話：024-547-1334 FAX：024-547-3789

e-mail：yamaki-a@fmu.ac.jp